

2月21日(金) A会場(3F 日経ホール)

開会挨拶

8:50~9:00

第30回一般社団法人日本間脳下垂体腫瘍学会会長 川俣 貴一

シンポジウム1 ● 内分泌学的QOLを考慮した頭蓋咽頭腫の治療

9:00~11:00

座長：齋藤 清(福島県立医科大学 脳神経外科)  
岩崎 泰正(高知大学 臨床医学部門)

- S1-1 Endoscopic Endonasal Surgery for “Inoperable” Craniopharyngiomas: Intraoperative Challenges and Management of Complications  
Juan C. Fernandez-Miranda (Professor of Neurosurgery and Medicine  
Surgical Director of Brain Tumor, Skull Base, and Pituitary  
Centers  
Director, Neurosurgical Training and Innovation Center -  
NeuroTraIn Center, Stanford University Medical Center  
Palo Alto, CA, USA)
- S1-2 頭蓋咽頭腫に対する内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術前後の内分泌機能の検討  
岡田 満夫(虎の門病院 間脳下垂体外科)
- S1-3 頭蓋咽頭腫に対する maximal safe resection  
- 内分泌機能温存の試み -  
北野 昌彦(富永病院 脳神経外科)
- S1-4 内分泌機能温存を目指した成人頭蓋咽頭腫の治療  
田中雄一郎(聖マリアンナ医科大学 脳神経外科)
- S1-5 頭蓋咽頭腫の手術において下垂体茎の温存が下垂体機能温存に寄与するか  
富永 篤(県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科)
- S1-6 下垂体機能温存を目的とした頭蓋咽頭腫摘出への挑戦  
竹内 和人(名古屋大学大学院 脳神経外科)
- S1-7 頭蓋咽頭腫に対する視床下部下垂体機能温存を意図した経鼻内視鏡手術  
阿久津博義(筑波大学 医学医療系 脳神経外科)
- S1-8 成長ホルモン補充を前提とした小児頭蓋咽頭腫の治療指針  
天野 耕作(東京女子医科大学 脳神経外科)

**教育講演 1****11:00~11:50**

座 長：松野 彰（帝京大学 医学部 脳神経外科）

EL1

間脳下垂体腫瘍と高血圧

市原 淳弘（東京女子医科大学 内分泌内科学講座）

**ランチョンセミナー 1****12:00~13:00**

座 長：高橋 裕（神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌内科学部門）

LS1

先端巨大症：診断と治療の update

山田 正三（森山脳神経センター病院 間脳下垂体センター / 虎の門病院 間脳下垂体外科）

共催：ファイザー株式会社

**社員総会****13:10~13:40****教育講演 2****13:50~14:40**

座 長：嘉山 孝正（山形大学 医学部 先進医学講座）

EL2

視床下部の機能と病態・間脳下垂体疾患

益崎 裕章（琉球大学大学院 医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座（第二内科））

**招待講演****14:40~15:30**

座 長：堀 智勝（森山脳神経センター病院）

**IL PRINCIPLES & INNOVATIONS IN ENDOSCOPIC ENDONASAL SKULL BASE SURGERY**

Juan C. Fernandez-Miranda (Professor of Neurosurgery and Medicine  
Surgical Director of Brain Tumor, Skull Base, and Pituitary  
Centers  
Director, Neurosurgical Training and Innovation Center -  
NeuroTraIn Center, Stanford University Medical Center  
Palo Alto, CA, USA)

## シンポジウム 2 ● 間脳下垂体腫瘍に対する神経内視鏡手術の進歩と課題

15:30~16:50

座長：大畑 建治（大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学）

中尾 直之（和歌山県立医科大学 脳神経外科）

- S2-1 傍鞍部病変における内視鏡下経鼻手術の進歩と課題  
永谷 哲也（名古屋第二赤十字病院 脳神経外科 神経内視鏡センター）
- S2-2 間脳下垂体腫瘍に対する内視鏡下経鼻手術の進歩とこれからの課題：  
当科における 15 年間の変遷を中心に  
堀口健太郎（千葉大学 医学部 脳神経外科）
- S2-3 トルコ鞍部・傍鞍部に対する経鼻内視鏡手術の有用性と限界  
谷岡 大輔（昭和大学 医学部 脳神経外科）
- S2-4 分葉状に進展する下垂体腺腫に対する神経内視鏡手術の治療成績と課題  
石井 雄道（東京慈恵会医科大学 脳神経外科）
- S2-5 巨大間脳下垂体腫瘍に対する手術戦略についての検討  
森迫 拓貴（大阪市立大学 医学部 脳神経外科）
- S2-6 拡大経鼻内視鏡手術による頭蓋咽頭腫の切除  
後藤 剛夫（大阪市立大学 脳神経外科）
- S2-7 経鼻内視鏡アプローチによる海綿静脈洞進展腫瘍摘出に関連する鼻腔・副鼻腔構造の解析  
戸田 正博（慶應義塾大学 医学部 脳神経外科）

## シンポジウム 3 ● 下垂体炎 —診断と治療の現況と課題—

16:50~17:50

座長：大月 道夫（大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学）

亀田 亘（山形大学 医学部 内科学第三講座）

- S3-1 下垂体炎の診断における脳神経外科の役割と課題  
後藤 雄子（ゆう脳神経外科）
- S3-2 下垂体炎の診断の現況と課題：適切に診断し治療が行われたか？  
笹川 泰生（金沢大学 脳神経外科）
- S3-3 肉芽腫性下垂体炎の MRI 画像と鑑別  
登坂 雅彦（群馬大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）
- S3-4 尿崩症で発症した下垂体炎：血中 IgG4、抗 rabphilin-3A 抗体と組織像の検討  
西岡 宏（虎の門病院 間脳下垂体外科）
- S3-5 産後うつが疑われたリンパ球性下垂体炎の 2 例  
木村しほり（東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科）
- S3-6 中枢性尿崩症で発症し 1 年半で汎下垂体機能低下症を来した IgG4 関連下垂体炎の 1 例  
千原 和夫（社会医療法人愛仁会明石医療センター 糖尿病・内分泌内科）

**イブニングセミナー 1**

**17:50~18:40**

座 長：大塚 文男（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 総合内科学）

**EVS1** 臨床に役立つ間脳下垂体腫瘍の画像診断 –アクロメガリーを中心に–

黒崎 雅道（鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経外科学分野）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

**会員懇親会**

**19:00~20:30**

2月21日(金) B会場(6F 日経・大手町セミナールーム1)

一般口演1 ● 下垂体卒中

9:00~9:45

座長：齋藤 洋一(大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経機能再生学講座)

- O1-1 無菌性髄膜炎で発症した下垂体卒中の2例  
小林 伸行(とちぎメディカルセンターしもつが 脳神経外科)
- O1-2 症候性下垂体卒中を呈したプロラクチン産生下垂体腺腫の2例  
小椋 貴文(鳥取県立厚生病院 脳神経外科)
- O1-3 下垂体卒中を起こしたACTH産生下垂体腺腫の一例  
向田 直人(群馬大学医学部附属病院 脳神経外科)
- O1-4 急激な視野障害で発見され、CT撮影するも所見の認められなかった下垂体卒中の一例  
木村 美和(東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科)
- O1-5 特発性下垂体卒中の一例  
池田 充(淀川キリスト教病院 脳神経外科)

一般口演2 ● 高齢者

9:45~10:30

座長：戸田 正博(慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)

- O2-1 高齢トルコ鞍部腫瘍患者の年齢層別化による周術期リスク評価  
川口 奉洋(広南病院 脳神経外科)
- O2-2 高齢者下垂体腺腫に対する内視鏡下経蝶形骨洞手術の検討  
福井 崇人(中村記念病院 脳神経外科)
- O2-3 高齢者非機能性下垂体腺腫に対する当院での内視鏡下経蝶形骨洞手術の検討  
鎌田 健作(長崎大学 医学部 脳神経外科)
- O2-4 AcroQoLを用いた高齢先端巨大症患者QoLの特徴と解析  
山本 直希(神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科)
- O2-5 Oncocytic changeを伴い、再発を繰り返したACTH産生腺腫に対して、外科治療を施行した超高齢者の1例  
石田 敦士(森山記念病院 間脳下垂体センター)

一般口演3 ● 下垂体腺腫の治療成績

10:30~11:30

座長：岡 秀宏(北里大学 医学部 脳神経外科)

- O3-1 下垂体腺腫術後、ホルモン値に関する因子の検討  
山本 太樹(名古屋大学医学部附属病院 脳神経外科)

- O3-2 非機能性下垂体腺腫の術後下垂体機能  
馬場 胤典 (東海大学 医学部 脳神経外科)
- O3-3 難治性先端巨大症の治療戦略  
藤尾 信吾 (鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学/  
鹿児島大学病院 下垂体疾患センター)
- O3-4 内視鏡下経蝶形骨洞手術による先端巨大症の長期内分泌学的予後と術後早期予測  
坂田 清彦 (久留米大学 医学部 脳神経外科)
- O3-5 嚢胞形成プロラクチン産生下垂体腺腫の薬剤治療と外科治療の比較成績  
岡田 正康 (新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野)
- O3-6 単一施設における Thyrotropin 産生下垂体腺腫の治療成績と臨床的特徴の検討  
田口 慧 (広島大学大学院 医系科学研究科 脳神経外科学)
- O3-7 Silent ACTH 産生下垂体腺腫の検討  
迫口 哲彦 (県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科)

## ランチョンセミナー 2

12:00~13:00

座 長：吉野 篤緒 (日本大学 医学部 脳神経外科学系神経外科学分野)

- LS2 成長ホルモン産生性下垂体腺腫に対する治療の進歩  
林 康彦 (金沢医科大学 脳神経外科)

共催：帝人ファーマ株式会社

## 一般口演 4 ● 開頭経鼻同時手術

13:50~14:30

座 長：田中雄一郎 (聖マリアンナ医科大学 脳神経外科)

- O4-1 巨大下垂体腫瘍に対する治療戦略  
－経鼻内視鏡および経頭蓋同時併用手術による combined approach－  
中野 良昭 (産業医科大学 脳神経外科)
- O4-2 大型分葉化小児頭蓋咽頭腫に対して経鼻内視鏡下経頭蓋顕微鏡下同時腫瘍摘出術が有用であった1例  
大畑 裕紀 (大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科)
- O4-3 開頭経鼻同時手術により最大限の摘出を得た craniopharyngioma の1症例  
亀田 雅博 (岡山大学大学院 脳神経外科)
- O4-4 下垂体・傍鞍部腫瘍に対する combined surgery の setting と工夫  
浅野真莉子 (東京女子医科大学 脳神経外科)

一般口演 5 ● 内分泌評価と診断

14:30~15:30

座長：沖 隆（浜松医科大学 地域家庭医療学）

- O5-1 下垂体腺腫症例における術前コルチゾール日内変動評価の意義  
丹下 祐一（順天堂大学 医学部 脳神経外科）
- O5-2 非機能性下垂体腺腫における腫瘍径とプロラクチン値の関係性の検討  
福原 宏和（虎の門病院 間脳下垂体外科）
- O5-3 下垂体疾患患者の長期フォローアップにおける問題点－機能障害に気づく・見逃さないために  
山王 直子（山王クリニック品川）
- O5-4 ブロモクリプチン負荷試験で GH 奇異性上昇を認めた先端巨大症の 2 例  
光井 悠人（大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
- O5-5 TSH 産生下垂体腺腫に対するオクトレオチド負荷試験の意義を検討した 1 例  
関 康史（東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科／  
公立学校共済組合関東中央病院 代謝内分泌内科）
- O5-6 血清コルチゾール濃度は高血圧性脳出血の機能および生命予後の予測因子かつ寄与因子である：  
Permissive adrenal insufficiency はあり得るか  
荒井 誠（東京大学 腎臓・内分泌内科／日本学術振興会 特別研究員 PD／  
東北大学 医学部 分子生理学分野／旭中央病院 救急救命科）
- O5-7 鞍結節部髄膜腫の 2 例とその内分泌学的検討  
金本 巨哲（大阪市立総合医療センター 内分泌内科）

一般口演 6 ● 薬物治療

15:30~16:15

座長：蔭山 和則（弘前大学大学院 医学研究科 内分泌代謝内科学講座）

- O6-1 ドパミンアゴニストで治療した巨大プロラクチノーマの 6 例  
山川 文子（地域医療機能推進機構 中京病院 内分泌糖尿病内科）
- O6-2 Cabergoline による Prolactinoma の長期治療成績、寛解の目安と時期、薬物治療終了の可否  
松山 純子（社会医療法人将道会 総合南東北病院 脳神経外科）
- O6-3 成長ホルモン補充療法で肝機能障害をきたした成長ホルモン分泌不全性低身長症の teenager  
2 症例  
山下 薫（東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科）
- O6-4 Octreotide に抵抗性を示し pasireotide が著効した先端巨大症の 1 例  
－ソマトスタチン受容体発現との関連－  
中川 淳（金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学）
- O6-5 DPC データベースを用いた経鼻的下垂体部腫瘍手術時の周術期ステロイド投与と合併症に関する検討  
服部裕次郎（日本医科大学 脳神経外科／  
日本医科大学大学院 医学研究科 解剖学・神経生物学）

- O7-1 経鼻内視鏡手術における閉鎖法の工夫  
永田 雄一（名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科）
- O7-2 経鼻内視鏡手術を下支えする鞍底再建技術の変遷とその成果  
小林 浩之（柏葉脳神経外科病院）
- O7-3 経蝶形骨洞内視鏡手術における頭蓋底閉鎖法の検討－鼻中隔粘膜弁の使用について－  
天津 久郎（多根総合病院 耳鼻咽喉科／大阪市立総合医療センター 脳神経外科）
- O7-4 当院における内視鏡下硬膜縫合手技における内視鏡モデルを用いた off the job training の効果と課題  
鈴木 恒平（産業医科大学 脳神経外科）
- O7-5 Modified nonpenetrating clip device を用いた内視鏡下経鼻的頭蓋底再建法  
寺本紳一郎（日本医科大学 医学部 脳神経外科）
- O7-6 髄液漏閉鎖が困難と予想される下垂体腺腫症例に対する DuraGen 使用の経験  
井間 博之（大阪労災病院 脳神経外科）

- EVS2 内視鏡手術における止血－フロアブル止血材の使用経験－  
中島 伸幸（東京医科大学 脳神経外科）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社



2月21日(金) C会場(6F 日経カンファレンスルームB+C)

一般口演8 ● ラトケ嚢胞

9:00~10:00

座長：田原 重志(日本医科大学 脳神経外科)

- O8-1 当院におけるラトケ嚢胞患者の治療成績  
飯島 綾子(福島県立医科大学 脳神経外科学講座)
- O8-2 ラトケ嚢胞に対する内視鏡下経蝶形骨洞手術の当院での工夫  
平岡 史大(医療法人光川会 福岡脳神経外科病院)
- O8-3 眼球運動障害で発症したラトケのう胞  
高砂 浩史(聖マリアンナ医科大学 医学部 脳神経外科)
- O8-4 非圧迫性視力視野障害で発症したラトケ嚢胞の一例  
小川 大輔(香川大学 医学部 脳神経外科)
- O8-5 低BMIおよび無月経を呈しラトケ嚢胞を伴ったアスリートの1例  
田村 哲郎(新潟県立中央病院 脳神経外科)
- O8-6 産褥期に発症したラトケ嚢胞による肉芽腫性下垂体炎の1例  
高野 昌平(姫路赤十字病院 脳神経外科)
- O8-7 ラトケ嚢胞から視床下部下垂体路への炎症の波及が原因と考えられた高齢発症続発性中枢性尿崩症の1例  
鈴木 茂仁(公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 総合内科／  
公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 糖尿病・内分泌センター)

一般口演9 ● 基礎・病理・遺伝子

10:00~11:00

座長：菅原 明(東北大学大学院 医学系研究科 分子内科学分野)

- O9-1 カニクイザルにおける下垂体機能低下症モデルの作成  
川端 哲平(大垣市民病院 脳神経外科／名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科)
- O9-2 ACTH非依存性クッシング症候群へのグルココルチコイド受容体アンタゴニスト投与が下垂体-副腎系へ与える効果  
安田 敦(東海大学 医学部 腎内分泌代謝内科)
- O9-3 マルチオミクス解析から捉える下垂体腺腫の特徴  
高 躍(千葉大学大学院 医学研究院 分子病態解析学／  
千葉大学大学院 医学研究院 脳神経外科)
- O9-4 ジャーミノーマの腫瘍免疫：微小環境の多様な免疫細胞、高い免疫チェックポイントの発現、腫瘍含有率と予後の高い相関  
高見 浩数(国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野／  
東京大学 医学部 脳神経外科)

- O9-5 頭蓋咽頭腫の病理亜型診断の方法と意義  
 福原 紀章 (虎の門病院 間脳下垂体外科/  
 東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科 包括病理学/  
 冲中記念成人病研究所)
- O9-6 非機能性下垂体腺腫の病理組織型とミスマッチ修復遺伝子 MSH6・MSH2 発現と PD-L1 発現との関連  
 浦木 進丞 (和歌山県立医科大学 医学部 内科学第一講座)
- O9-7 浸潤性下垂体腺腫における Pitx2 及び Snail1 の発現解析  
 佐藤 瑞仁 (慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)

**一般口演 10 ● 稀な病態**

**11:00~11:40**

座 長：阿部 琢巳 (春日駅前あべファミリークリニック)

- O10-1 眼球運動障害で発症した下垂体腺腫の臨床的特徴  
 矢本 利一 (和歌山県立医科大学 脳神経外科)
- O10-2 脳梗塞にて発症した下垂体腺腫の2例  
 星長 俊輝 (名古屋医療センター 脳神経外科)
- O10-3 TSH 産生下垂体腺腫と循環器系合併症の関連について：心エコーを用いた検討  
 吉識 賢志 (金沢大学 脳神経外科)
- O10-4 当院で経験した免疫チェックポイント阻害薬による下垂体機能低下症症例の臨床的特徴  
 大川 雄太 (浜松医科大学 第二内科)

**ランチョンセミナー 3 ● EESS における再建戦略 – 臨床上の課題と新たな取組み**

**12:00~13:00**

座 長：後藤 剛夫 (大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学)

- LS3-1 成功と失敗から学ぶ、ハイフロー髄液漏に対する DuraGen® 単独での閉鎖手技  
 岸田 悠吾 (名古屋第二赤十字病院 脳神経外科)
- LS3-2 内視鏡下経鼻手術における再建法：DuraGen® の使用経験と今後の展開  
 堀口健太郎 (千葉大学医学部 脳神経外科)

共催：Integra Japan 株式会社

**一般口演 11 ● 術後合併症**

**13:50~14:30**

座 長：富永 篤 (県立広島病院 脳神経外科)

- O11-1 下垂体腺腫における手術操作と術後中枢性尿崩症の発生についての検討  
 永田 雄一 (名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科)
- O11-2 先端巨大症術後の低ナトリウム血症に関する検討  
 牧野隆太郎 (国立病院機構 鹿児島医療センター)

- O11-3 経蝶形骨下垂体腫瘍腫瘍摘出後の顔面感染症の2例  
須崎 法幸（独立行政法人国立病院機構 脳神経外科）
- O11-4 非機能的下垂体腺腫再手術後に下垂体膿瘍を合併し、緊急で治療を要した1症例  
花田 朋子（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科）

一般口演 12 ● 胚細胞性腫瘍

14:30~15:30

座長：山崎 文之（広島大学病院 脳神経外科）

- O12-1 当院に於ける鞍上部胚細胞腫瘍の治療経過  
千葉謙太郎（東京女子医科大学 脳神経外科）
- O12-2 再発中枢神経系胚細胞腫瘍の再発様式と治療転帰（Extended report）  
柳澤 隆昭（東京慈恵会医科大学 脳神経外科／埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科）
- O12-3 中枢神経原発胚細胞性腫瘍の長期予後に影響を与える因子の検討  
山崎 文之（広島大学病院 脳神経外科）
- O12-4 神経内視鏡にて診断した多発頭蓋内胚腫の臨床像について  
深見真二郎（東京医科大学 脳神経外科学分野）
- O12-5 基底核に発生した胚細胞腫の2症例  
吉田 光一（長崎大学病院 脳神経外科）
- O12-6 GH 治療開始後に再発した頭蓋内胚細胞腫瘍における、髄液 PLAP の有用性と限界について  
波多野 恵（虎の門病院 小児科／東京医科歯科大学医歯学総合研究科 分子腫瘍医学）
- O12-7 成長ホルモン分泌不全性低身長症として治療を開始されていた頭蓋内胚細胞腫瘍の1例  
山内 貴寛（福井大学 医学部 脳脊髄神経外科）

一般口演 13 ● 症例報告 I（下垂体腺腫 1）

15:30~16:25

座長：大山 健一（帝京大学 医学部 脳神経外科／  
下垂体・内視鏡手術センター）

- O13-1 腫瘍内部に複数のラトケ嚢胞を合併した下垂体腺腫の1例  
水野 晃宏（名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科）
- O13-2 妊娠後期に視機能障害を発症した下垂体腺腫の2症例  
大久保 卓（久留米大学 医学部 脳神経外科）
- O13-3 術前検査より重症 GH 分泌不全を認めた Silent somatotroph adenoma の1例  
高野 倫嘉（東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科）
- O13-4 特異な画像所見を呈し急激に視力障害にて発症した非機能的下垂体腺腫の1例  
金光 拓也（大阪医科大学 脳神経外科・脳血管内治療科）

- O13-5 内視鏡下経鼻的下垂体腺腫摘出後、鞍上部出血を来した非機能性下垂体腺腫の一例  
善本 晴子 (森山記念病院 脳神経外科)
- O13-6 痙攣発作を契機に発見された機能性 FSH 産生下垂体腺腫の一例  
館野 妙 (アルバータ大学 医学部 内分泌代謝内科)
- O13-7 プロラクチノーマとして治療されていた aggressive な機能性 FSH 産生下垂体腺腫の 1 例  
鈴木 正暉 (神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科)

一般口演 14 ● 症例報告 II (下垂体腺腫 2)

16:25~17:10

座 長：谷口 理章 (神戸大学 医学部 脳神経外科)

- O14-1 片側視力低下で発症したプロラクチノーマの一例  
半田 朋子 (名古屋大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科)
- O14-2 海綿静脈洞内に再発を繰り返す微小 PRL 産生下垂体腺腫の一症例  
田村 徳子 (東京女子医科大学 脳神経外科)
- O14-3 浸潤性プロラクチン産生下垂体腺腫の手術治療 ～特に薬物治療誘発性髄液漏の対策について～  
植田 良 (川崎市立川崎病院 脳神経外科)
- O14-4 心不全で発見した先端巨大症と原発性アルドステロン症の合併症例の 1 例  
石川 透 (東京女子医科大学病院 高血圧・内分泌内科)
- O14-5 先端巨大症にコルチゾール産生右副腎腺腫、腭粘液嚢胞腺腫、前縦隔腫瘍を併発、直腸癌・舌癌既往など多彩な腫瘍性病変を合併した 1 例  
盛田 幸司 (帝京大学 医学部 内分泌代謝・糖尿病内科)
- O14-6 low GH acromegaly の一例  
中里 一郎 (帝京大学 医学部 脳神経外科)